



「日本の医療と先進医療技術に関する意識調査」 インターネット調査結果抜粋

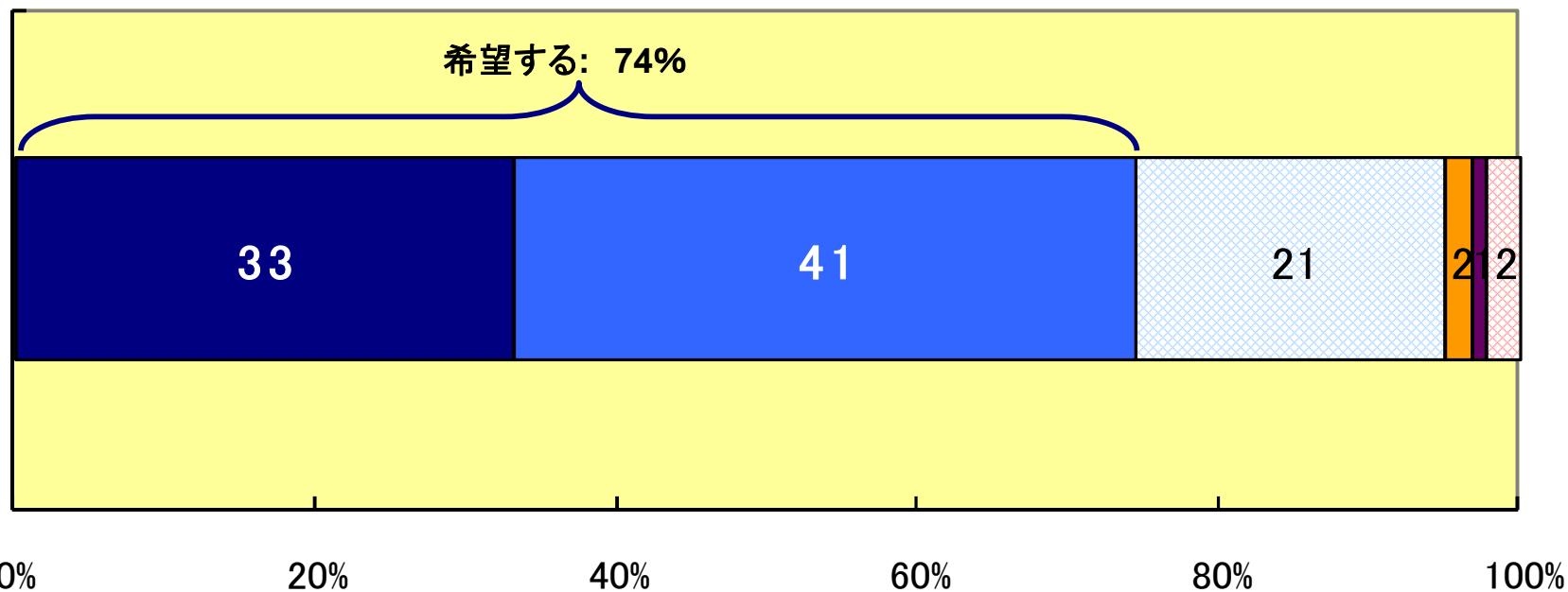
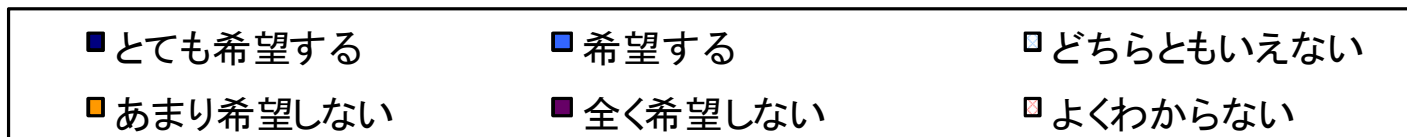
米国医療機器・IVD工業会

American Medical Devices and Diagnostics Manufacturers' Association

74%の日本人が世界最新の先進医療技術を使いたいと思っている

Q. あなたやあなたの家族が、診断や治療を必要とする時、世界の最新の医療技術での診断や治療をどの程度希望したいと思いますか。あなたのお気持ちに近いものを1つだけお選び下さい。現在だけでなく将来的な可能性も視野に入れてお教え下さい。

ベース: 全対象者 (N=2,000)

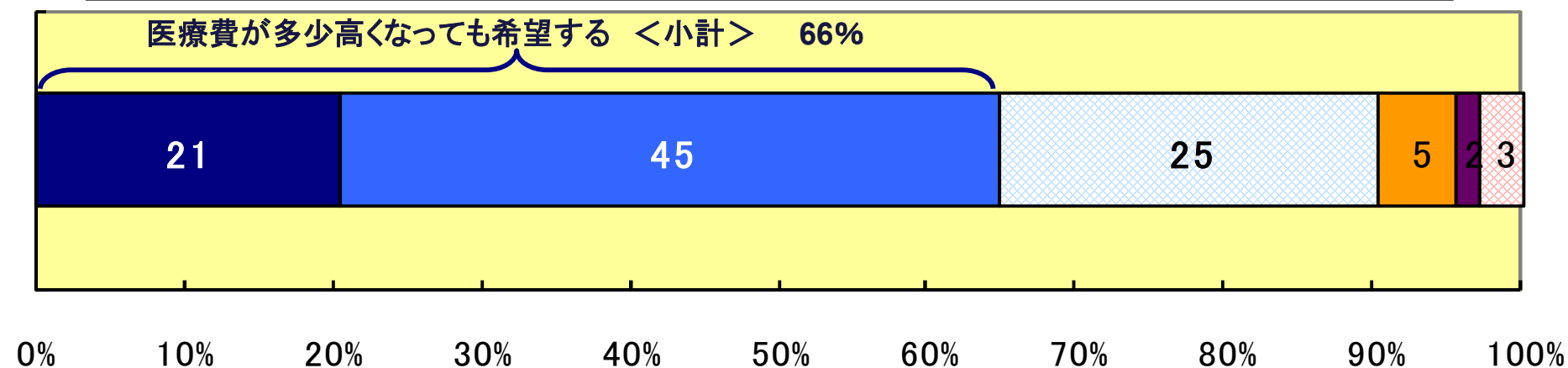


そのうち66%が医療費が多少高くなっても世界最新の先進医療技術を希望している

Q. 日本の国民あるいは患者さんが世界の最新の医療技術での診断や治療を日本で受ける場合、多少医療費が高くなると仮定します。この場合、日本での世界の最新の医療技術での診断や治療に対するあなたの希望は次のどれに最も近いですか。あなたのお気持ちに近いものを1つだけお選び下さい。

ベース： 前々問で「とても希望する」「希望する」と回答した者 (N=1492)

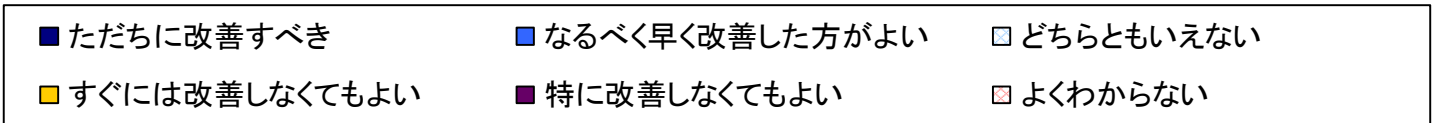
- 医療費が多少高くなっても、日本での世界最新の医療技術による診断や治療をととても希望する
- 医療費が多少高くなっても、日本での世界最新の医療技術による診断や治療を希望する
- どちらともいえない
- 医療費が多少高くなるのなら、日本で世界最新の医療技術による診断はあまり希望しない
- 医療費が多少高くなるのなら、日本で世界最新の医療技術による診断や治療は全く希望しない
- よくわからない(もしくは無回答)



85%の日本人は世界最新の医療機器や検査へのアクセス向上を望んでいる

Q. 次にあるそれぞれの事柄・実態についてどの程度「改善した方がよい」とお感じですか。あなたのお気持ちに近いものを1つずつお選び下さい。

ベース: 全対象者 (N=2,000)



世界で標準的に使われている薬で、日本国内ではまだ承認されていないため、日本の患者さんがその薬を使用できないものもある (ドラッグラグ)

世界で標準的に使われている医療機器および検査で、日本国内ではまだ承認されていないため、日本の患者さんはその機器および検査を使った医療が受けられないものもある (デバイスラグ)

世界で標準的に使われている医療機器の約半分しか日本には導入されていないという実態があるといわれている (デバイスギャップ)

